

項目	説明	
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	JALSG 参加施設において新規に発症した全 AML、全 MDS、全 CMML 症例に対して施行された治療方法と併存症が 5 年生存率に及ぼす影響を検討する観察研究（前向き臨床観察研究）JALSG AML/MDS/CMML Clinical Observational Study (JALSG-CS)-17
	研究目的	<p>本試験参加施設で試験開始後に新たに診断された15歳以上の全ての未治療かつ以下の基準を満たす症例を対象とする。</p> <p>1) WHO分類2016年版によるAML症例。Acute leukemias of ambiguous lineage、Blastic plasmacytoid dendritic cell neoplasmも含む。</p> <p>2) WHO分類による骨髄異形成症候群（Myelodysplastic Syndromes, MDS）</p> <p>なお、MDS期を経て進展したAML（AML/MDS）は上記1）に含まれる。</p> <p>3) WHO 分類による慢性骨髄単球性白血病（Chronic Myelomonocytic Leukemia, CMML）</p> <p>JALSG 参加施設における AML、MDS、CMML の 5 年生存率を明らかにし、用いられた治療内容と合併症が生存率に及ぼす影響について検討を行う。詳しくは <a href="http://www.jalsg.jp">www.jalsg.jp</a> をご覧下さい。</p>
	研究期間	西暦 2017 年 8 月 31 日 ～ 西暦 2026 年 3 月 31 日
利用する試料・情報の項目 （チェック[X]が入った項目を利用します）	<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物（尿・便） <input type="checkbox"/> その他（記載して下さい） <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録	
試料・情報の 管理について の責任者	研究責任者	金森 平和
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	血液内科
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	<p>長崎大学 原研内科 教授 宮崎 泰司</p> <p>名古屋大学 血液腫瘍内科 教授 清井 仁</p> <p>独立行政法人国立病院機構仙台医療センター 血液内科 医師 横山寿行</p> <p>詳しくは <a href="http://www.jalsg.jp">www.jalsg.jp</a> をご覧下さい。</p>